



## コミュニティ・スクール導入校が拡大します

帯広市では、令和元年10月より市内8つの小中学校でコミュニティ・スクール\*を導入しました。令和2年10月からは、さらに16校で導入予定です。コミュニティ・スクールは、「どのような子どもを育てるのか」という目指す子ども像を学校・家庭・地域が共有し、その実現に向けて連携・協働していく取り組みです。

\*コミュニティ・スクール：「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に規定されている学校運営協議会を設置した学校のこと。

### 令和元年10月導入済み（8校5協議会）

- 緑丘小学校      ○啓北小学校
- つつじが丘小学校
- 大空中学校・大空小学校
- 帯広第七中学校・大正小学校・愛国小学校

### 令和2年10月導入予定（16校13協議会）

- 西小学校      ○明星小学校
- 北栄小学校      ○東小学校
- 啓西小学校      ○豊成小学校
- 若葉小学校      ○花園小学校
- 開西小学校      ○帯広第二中学校
- 川西中学校・川西小学校
- 清川中学校・清川小学校
- 八千代中学校・広野小学校

### 令和3年10月導入予定（17校17協議会）

その他の市立小・中・高校

## コミュニティ・スクールへの期待

### 【帯広市学校支援アドバイザー・緑丘小学校コミュニティ・スクール協議会長 保前明美さん】

私が緑丘小でPTAとして関わってから20年、地域コーディネーターを引き受けてから12年が経ちます。その間、学校サポーターの一員として、子どもたちのために私たちに何ができるか、学校のお手伝いは率先して行ってこうと、PTA、地域の方々に声を掛けながら仲間たちと歩き続けてきました。



そんな私たちの地域でコミュニティ・スクールを導入すると決まった際、「今更、何を改めて？」という声もありました。しかし、私は「今まで作り上げてきた学校へのサポート体制を、今後も持続可能なものにするためにこの制度を導入しましょう。」と訴えてきました。

昨年9月には「スクールファミリーフォーラム」を行い、教職員、保護者、地域の方々で地域の子どもの育みについて意見交換し、皆さんの学校に対する思い、子どもたちに対する思いが想像以上に強いことを知りました。この思い、この体制を緑丘小に根付かせるためにも、コミュニティ・スクールの導入は大変良いきっかけになりました。



## そこが知りたい コミュニティ・スクール

### Q1 コミュニティ・スクール協議会の委員はどのように選ばれますか？

委員は保護者、地域住民、学校支援ボランティア、学識経験者等の中から、校長先生の推薦に基づき教育委員会が任命します。

### Q2 コミュニティ・スクールの活動範囲は？どのような団体がコミュニティ・スクールに加わるのですか？

活動に加わっていただく方に決まりはありません。「子どもたちの学びと育ちを支えたい」という思いを共有する地域の方々に幅広くご協力いただきたいと思います。既にコミュニティ・スクールを導入した学校では、次のような団体に加わっていただいています。

PTA、おやじ・おふくろの会、幼稚園・保育所、児童保育センター、町内会、老人会、生涯学習推進委員、民生委員・児童委員、登下校見守り隊、図書ボランティア、放課後こども広場、学習支援ボランティア、少年団、同窓会、短大、青連協、交連協、子ども110番の家 など

### Q3 コミュニティ・スクールとして具体的に何をすればいいのですか？

コミュニティ・スクールが必ず行わねばならないことは、「校長先生が作成する学校運営の基本的な方針を承認すること」です。その他の活動内容は、学校や地域により異なりますが、例えば次のような事例があります。

- ・学校・家庭・地域が一体となった挨拶運動
  - ・地域人材の協力による授業や体験の充実  
(地域の方々によるキャリア教育や、授業で学ぶ知識が社会でどのように使われているかを教えてもらうなど)
  - ・家庭学習・自主学習の定着に向けたルール作り  
(学習に集中できる時間・場所をつくる、親も読書するなど)
  - ・スマートフォン・SNS等の使用に関するルール作り  
(使う時間や場所を決める、人と話す時は使用しないなど)
  - ・学校と地域が一体となった防災訓練
  - ・地域で漢検・英検・数検等を開催し大人も挑戦する など
- ➡ 大人が手本となり、学校・家庭・地域が一貫性のある教育を行っていく

### あとがき

我が家が加入している町内会は、ご多分にもれず高齢化が進んでいます。先日、町内会の行事に子どもと一緒に参加した際、我が家の子どもは「町内会の宝だ」と言っていただきました。地域の方々にも我が子の成長を見守っていただける心強さを感じました。  
(担当：西尾)

【令和2年4月9日発行】

帯広市教育委員会 学校教育部 教育総務室 学校地域連携課 TEL：0155-65-4162

[https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/gaxtukoukyouuikubu/kikakusoumuka/community\\_school.html](https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/gaxtukoukyouuikubu/kikakusoumuka/community_school.html)

